

地域ケア推進会議 報告書

【医療・介護連携に関する場合のみ】

提出日	2025年1月30日
作成 高齢者支援センター	医療と介護の連携支援センター
作成者	佐川 幸子

1.開催日時	2025年1月28日	(火)	18:20	～	19:20
2.会場	オンライン				
3.主催センター	連携				
4.参加人数	37名				
5.参加者内訳	<input checked="" type="checkbox"/> 高齢者支援センター 10人	<input checked="" type="checkbox"/> 医療と介護の連携支援センター 5人			
	<input checked="" type="checkbox"/> 医療関係者 8人 (うち、医師 1人)	<input checked="" type="checkbox"/> 介護事業者 13人			
	<input type="checkbox"/> 民生委員 人	<input type="checkbox"/> 老人会 人	<input type="checkbox"/> 住民 人		
	<input type="checkbox"/> 町内会自治会 人	<input type="checkbox"/> 警察 人	<input checked="" type="checkbox"/> 行政 2人		
	<input type="checkbox"/> その他 (人)				
6.開催テーマ	住み慣れた場所で暮らし続けるために ～第3回 かかりつけの医療と専門の医療～				
7.地域課題	<p>(1) 課題設定の背景</p> <p>前回(第2回)の会議にて話し合われた意見とアンケートの結果分析を行った。 専門職が医療機関を探す場合、ネットで検索を行う事が多いが、ネットで検索をしても、必要な情報に辿りつけず、目的とする医療機関を選定することができていない現状があることを確認した。 また、医療機関の選定に必要な情報が記載された紙媒体等の情報ツールも無いため、医療機関を探す際は知り合いへ相談し、助言を得ているという現状があった。 更に、かかりつけ医を持たないケースや、かかりつけ医を支援チームが把握しておらずトラブルとなったケースもグループワークの議事録及びアンケートより抽出された。</p> <p>(2) 検討した地域課題</p> <p>専門職が医療機関を選定するために必要な情報にたどり着くことができない、またかかりつけ医が存在しないことにより医療機関の選定が困難になるという課題がある。医師や医療機関の関係者とともに、専門職が医療機関を適切に選定するための仕組み等を検討する。</p>				
8.会議の内容	<p>1: 地域ケア会議の主旨・経緯・及び意見交換時のルール説明</p> <p>2: 「かかりつけの医療」と「専門の医療」の違いと使い分けについて ～普段の自分を知っている医療機関はありますか～(オレンジ薬局 井上先生)</p> <p>3: グループワーク テーマ「かかりつけ医療機関と専門医療機関のつかい方、つかい分け、連携について」の意見交換・共有</p> <p>4: グループ発表・まとめ・総括・アンケート 今回の会議で上がった意見から現状を把握し、次の地域ケア会議に向け課題整理・解決の検討を行う。</p>				
9.課題に対する対応策・今後の地域での展開	<p>地域ケア推進会議にて抽出された意見とアンケートに記載された意見をもとに分析を行った結果、かかりつけ医がない利用者等に対し、医療面からの判断がないまま、専門職が専門の医療機関を選定している現状があることが分かった。医療機関を適切に選定するには、普段の医療状況を知るかかりつけ医の判断が起点となり、専門医療の利用につなげることが望ましい。そのため、専門職が医療機関について考える際は、利用者の既往や普段の状況を把握し、現在の状況と比較が行えるかかりつけの医療機関を持つことを説明することが望ましい。その後、かかりつけ医療機関の提供できる医療の範疇を超えた際に、専門の医療機関へつなげ、専門の医療を受けた後は再びかかりつけ医療機関が経過を見ていくことが必要である。また、かかりつけ薬局はかかりつけ医及び専門医の処方を一元的かつ継続的に薬学的管理と指導を行うことといった医療連携の流れが必要である。</p> <p>しかしながらかかりつけ医を持っていないケースや、かかりつけ医を支援チームが把握していないケースがある。そのため、まずは市民や専門職にかかりつけ医の必要性を知ってもらうための取組を検討する。また、かかりつけ医療機関の条件として、純粋に「地域の中にあり、かかりやすい」ことが重要であるということも意見から抽出できた。今後は、地域の中のかかりつけにしやすい医療機関が取りまとめられている情報媒体の作成検討及び情報収集を行い、かかりつけ医療機関が地域で完結できる環境を促進できるような取組も検討する。</p>				
10.その他					

医療と介護の連携支援センター 確認日

月 日